

2025 年度 長岡大学シラバス

授業科目名	憲法 (Constitution)					担当教員	佐々木 久美子 (ササキ クミコ)	
2020-23 年度 入学者(20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	資格対応科目／知識定着・確認 型 AL
	2013-0-13-032	教養科目	選択	2 単位	1 年次	前期		
2024-25 年度 入学者(24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	資格対応科目／知識定着・確認 型 AL
	2413-0-13-030	教養科目	選択	2 単位	1 年次	前期		

① 授業のねらい・概要
憲法は、様々な法律の元になっており、私達の生活に密接な関係がある。 本講義では、国の基本法である日本国憲法の原理・考え方を理解すると共に、憲法を中心とした法の基礎概念を身に付けることを目的とする。また、憲法の三大原則とされる国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を的確に理解するため、判例等から学びを深める。 なお、憲法は公務員試験において必須であるため、本講義での学びは公務員試験対策としても有用である。 (関連資格・試験：公務員試験関連科目)
② ディプロマ・ポリシーとの関連
職業人として通用する能力／専門的知識・技能を活用する能力／地域社会に貢献する姿勢
③ 授業の進め方・指示事項
講義形式の授業を行う。授業では随時、小テスト等を実施し、反復による知識の定着を目指す。受講後は、次回を受講に向けた各自の復習が必要である。
④ 関連科目・履修しておくべき科目
法律科目（行政法、民法、商法）を履修することが望ましい。
⑤ テキスト（教科書）※授業で使用する。
TAC 株式会社(公務員講座) 編著 (2024) 『公務員試験 過去問攻略 V テキスト 3 憲法 新装版』TAC 出版
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。
伊藤真 (2022)『伊藤真の憲法入門』日本評論社 早川 兼昭 (2023)『みんなが欲しかった!公務員 憲法の教科書&問題集』TAC 出版 ：テキストの理解を深めるための副読本として推薦する。
⑦ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
本講義で学んだ知識から、憲法が自身の暮らしにどう関係しているのか、身近な問題やニュースにも着眼しながら考えを深めてもらいたい。
⑧ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安
(i) 日本国憲法の基本原理や特徴、基本的人権について理解し、説明することができる。 (ii) 日本国憲法の統治に関する規定について理解し、説明することができる。

⑨ ルーブリック					
評価基準	S	A	B	C	D
評価項目	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) 日本国憲法の基本原理や特徴、基本的人権に関する理解・説明	日本国憲法の基本原理や特徴、基本的人権に関し、授業内容を越えた学修成果を示せる。	日本国憲法の基本原理や特徴、基本的人権に関し、授業の全般的な内容を独力で説明できる。	日本国憲法の基本原理や特徴、基本的人権に関し、授業の要点にあたる内容を独力で説明できる。	日本国憲法の基本原理や特徴、基本的人権に関し、授業の要点にあたる内容をある程度説明できる。	日本国憲法の基本原理や特徴、基本的人権に関し、説明ができない。
(ii) 日本国憲法の統治に関する規定の理解・説明	日本国憲法の統治に関する規定について、授業内容を越えた学修成果を示せる。	日本国憲法の統治に関する規定について、授業の全般的な内容を独力で説明できる。	日本国憲法の統治に関する規定について、授業の要点にあたる内容を独力で説明できる。	日本国憲法の統治に関する規定について、授業の要点にあたる内容をある程度説明できる。	日本国憲法の統治に関する規定について、説明ができない。

⑩ 学習到達目標（評価項目）	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	70%				30%		100%
(i) 日本国憲法の基本原理や特徴、基本的人権	40%				15%		55%
(ii) 日本国憲法の統治に関する規定	30%				15%		45%
フィードバックの方法	小テスト等は実施後に解説を行う。						

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）	
1	オリエンテーション（授業の進め方など） 憲法とは（憲法の基本原理）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
2	基本的人権—総論（基本的人権の原理）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
3	基本的人権—総論（基本的人権の限界）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
4	基本的人権—総則的権利	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
5	基本的人権—精神的自由権（思想・良心の自由）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
6	基本的人権—精神的自由権（学問の自由）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
7	基本的人権—精神的自由権（表現の自由）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
8	基本的人権—経済的自由権	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
9	基本的人権—社会権	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
10	統治—統治総論・国会（国会とは）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
11	統治—統治総論・国会（国会・議員の権能）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
12	統治—内閣	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
13	統治—裁判所（司法権）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
14	統治—裁判所（違憲審査権）	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分
15	統治—地方自治・その他	授業範囲のテキストを確認・復習し、演習問題を解く。	120 分

⑫ アクティブラーニングについて
知識定着・確認型 AL を採用する。授業では随時、小テスト等を実施し、憲法における基礎的な知識の定着を図る。また、公務員試験対策問題などを活用し、応用力を高める。

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
金融機関において営業推進業務、融資関連業務、資産運用業務などの経験がある。 また、現在は行政書士事務所を運営し、官公署への各種許認可申請や関連支援・相談対応を行っている。特に、出入国在留管理局への申請や法務局への帰化申請、外国人材雇用におけるコンサルティングなどを専門とする。
実務経験と授業科目との関連性
官公署への許認可申請などの実務経験に係る各種法令等は、憲法を基礎として成り立っているものであり、授業科目と関連深い。そのため、上記の実務経験が本講義の実施に活かされることとなる。